



NEWS LETTER

進路の手引きを活用しましょう!!

皆さん、進路の手引きを読みましたか？今月の進路指導通信では、進路の手引きの使い方についてお話していこうと思います。

第1章 進学編

この章では、大学・短大・専門学校への進学について記載されています。特に1年生は大学・短大と専門学校の違いについて十分理解してください。専門学校は職業・資格と学びの内容が直結するものが多いだけに、入念な職業調べが必要になります。大学・短大志望者は6ページから12ページの学問の系統の説明を読み、自分が文系か理系かという点も踏まえて、行きたい学部を決めましょう。小論文対策のポイント、志望理由書の書き方も参考になります。

第2章 就職編

就職編は、昨今の就職環境の変化や、求人情報の説明から始まります。就職希望者は学校に来た求人票を見て仕事を選んでいくため、求人票の見方を身につける必要があります。29・30ページを参照して下さい。自分が希望した就職先から内定をもらうためには、どのような能力が必要なのかも記載されています。また、履歴書の書き方、面接など選考試験対策についてもまとめられています。特に就職希望の3年生は、一社目で内定をもらえるように熟読してください。

第3章 公務員編

高卒で受験できる公務員の種類と採用までの流れ、公務員試験の内容やおおまかな試験日程、前年度倍率等を確認することができます。公務員試験と一般就職試験は全然違うものだと思うして下さい。対策開始が遅れるほど不利になるのは大学受験と同じです。興味のある1年生は、実際に問題集を手にとつてどのような勉強が必要か、確認しましょう。問題集は、進路指導室にもありますので、参考にしてください。

第4章 面接編

面接は、就職試験ではほぼすべての会社で実施される他、大学・短大の総合型・学校推薦入試においても重視されています。面接のポイントや、マネーは必ず確認しておきたい事項です。よくある質問例も記載されているので、対策に役立ちます。

第5章 資料編

資料編では、卒業生の進路状況や、昨年度の指定校推薦の一覧が確認できます。また、受験する際に提出しなければならぬ届の一覧とその様式が記載されています。3年生は、自分がどの届をいつまでに提出しなければならぬのか、あらかじめ確認しておきましょう。

進路の手引きを活用して、今できることをコツコツ取り組んでいきましょう。

7月 進路行事予定

1日(水)～	求人票開示スタート
6日(月)	親と子の就職ガイダンス(全学年)
22日(水)	就職・専門対策講座(2、3学年)
29日(水)	ぼくらの働き方講座(2学年)
30日(木)	SPI対策講座(2、3学年)

今年も例年通り7月1日から求人票解禁です。しかし、今年は**就職試験開始が例年より1ヶ月遅れ、10月16日となりました。**就職試験までの流れについては、7月6日の「親と子の就職ガイダンス」で詳しくお話しします。

6. 26(金)「親と子の進学ガイダンス」



全学年対象に「親と子の進学ガイダンス」を実施しました。大学・短大の部では、明の星短期大学の山口章教授に学校の紹介をしていただいたあと、進路指導主事の相内先生が、「大学・短大合格のために今、何をすべきか」について説明しました。

受験レベルの学力をつけるためには、**いい問題集・参考書を使った“自分だけの勉強”**が必要です。3年生で総合型・学校推薦型入試にチャレンジする人は、レクチャーされた志望理由書作成のポイントを踏まえて対策を進めましょう。

進路指導通信はHPでも確認できます！

